

八重桜も咲き、入園・進級して1カ月がたちました。新しいクラスには、慣れましたか？最近では、子どもたちが「おいしかったよ」や「おやつは、何ですか？」と給食室に声を掛けてくれます。みんながたくさん食べてくれるのは、うれしいことです。

子どもの日

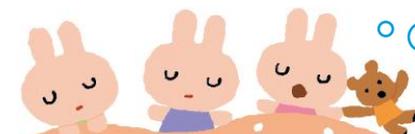
男の子の節句といわれ鯉のぼりや鎧や兜を飾るのが習わしです。4月中旬までには、飾りの準備を終わらせ、当日か前日の晩には、鯛やちまき・柏餅の縁起物のご馳走を食べます。お風呂は、菖蒲湯につかります。

鯉のぼりは、江戸時代の武士が玄関に飾っていたのぼりの幟のようなものが由来です。子どもを災いから守ることを目的に、五月人形も飾るようになりました。鎧や兜には病気や事故から守る意味が、弓矢や太刀には邪気払いの意味が込められています。



柏餅：柏の葉は、新芽が出ないと古い葉が落ちないことから「子孫が絶えない」縁起の良い植物とされています。江戸時代から、端午の節句に柏餅を食べる風習が根付いたと言われています。

ちまき：中国で供物を捧げていた行事に由来しています。奈良時代に端午の節句の風習のひとつとして日本に伝来しました。邪気を払い、病気や厄を避ける意味が込められています。

おやつ紹介

子どもにとっておやつは、3度の食事で摂りきれない大事な栄養を摂る「補食」です。乳製品やたんぱく質を取り入れて栄養補給！



ウインナーパン

パン生地にウインナーを巻き付けて焼きました。「ホットドッグみたい」と大人気でした。



マカロニきなこ

マカロニときなこを混ぜただけのシンプルなおやつですが大人気！いちごを添えて♪



もちチーズ

白玉粉と粉チーズと牛乳を混ぜて丸めて焼きました。「おいしいね」とおかわりしていました。

